

川のどんなところがはんらんするの？

くま市立 たつた 小学校 2年2組 えとう ちづる

1. もくぎ

夏休みになり、大雨のニュースで川の水があふれて町に広がっているのを見た。
川は山からうみへながれていてとても長いのに、はんらんするところとしないところがあることが
ふしぎだった。ながれのはやさや場所によってはんらんするしないがきまるのではないかな
と考へて、それをしらべることにした。

2. 方ほう

(1) じゅんべすもの

土、スコップ、水、四角い木ざい、コンクリートブロック、タンク

(2) じゅんそうち

①にわの土をつかって右のしゅしんのような山をつくる。

②木ざいのあつみや川のふさがが同じになるように。

木ざいを山のしやめんにおうしこんで水がながれるみちを作る。

③山の上にブロック、その上に水の入ったタンクをのせる。

④タンクのジョックをへらき水もりにすながす。

(3) じゅんたん

つぎの①～④のように川の流れもかえて水のながれ方、こわれ方をしらべた。

①上から下まで 川のはしは同じ	②くねくねをつくる	③だんだん広くする	④山の高さを高くする
			



じゅんそうち

3. いちめ、考へたこと

①～④の水のながれ方や川の流れ方も、こわれた土量や時間についてまとめる。

	①まっすぐ	②くねくね	③だんだん広く	④高くする
ようす				
けが				
考へたこと	水がながれはじめた後、山のふもとがあられた。 山の上よりふもとのほうがはんらんしやすい。	カーブの内がわがわが四回、じゅんにこわれた。四は14回、う後は15回、う後は、まっすぐたうとしていた。	土しきがたきさんなれた。山のふもとに土しがたまり水があふれた。	7回、う後に山のふもとがあられた。
考へたこと	山の上よりふもとのほうがはんらんしやすい。	まっすぐよりくねくねのほうがはんらんしやすい。	しよが広いほうがはんらんに時間がかかる。	水のながれがはやいので、はやくあふれると思ったけど、同じくらいかかった。水の出し方がよわかったからだと思う。

4. じょうさいの川とくらべて

(1) 山の上よりもふもとのほうがながれがたいて、たくさん人がなでている。そういうところの大雨、あふるとはんらんしやすいのであふない。

(2) たつた小学校、ちか(を)ながれる白川は、くねくねとまがっているので、あふない。

じょうさいにへいせい24年にはんらんしたらしい。

じょう土しがながれることで川があふ(な)って水があふれる。川の上の方で土しがながれないようにしないといけない。

5. まとめ、かんそう

(1) 山と川を家のなかにつくてじゅんべすしたのが、たのしかった。川がどこからはんらんするの、みることかできてよかった。

(2) 水のようや出方を同じにできなかったの、つぎにやるときはよくふうしたい。たとえば、ジョックにしるをつけて、いらいちをきめるといいと思う。

(3) 同じ形の川でも土をかえるとちがいがでるかもしれないのでくらべてみたい。たとえば、ねん土のような土しがながれにくい土などでもじゅんべすしてみたい。

(4) じょうさいにははんらんしやすい量しよにたっている人にあふないから気をつけてねと考へてあげたい。